

栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル2012

渡良瀬遊水地を満喫

一般社団法人全日本実業団自転車競技連盟(JBCF)が行うロードバイクレースの「タイムトライアルチャンピオンシップ」をメインとし、渡良瀬遊水地で楽しまれているレジャー・スポーツを堪能できる「栃木市渡良瀬遊水地フェスティバル2012」

が開催されます。

当日はスカイスポーツ(スカイダイビング、気球、グライダー)、ウォータースポーツ(ヨット)、サイクリング(タンデム自転車)、乗馬、ノルディックウォーキングなど、他では簡単に見られないレジャー・スポーツが大集合し、デモンストレーション

体験搭乗、展示などが行われます。

また、栃木市、板倉町、渡良瀬遊水地の紹介ブースや自転車関連グッズブースも設置されますので、ラムサール条約登録地の渡良瀬遊水地を家族で一日満喫しましょう。

◆日時 9月2日(日) 9時~17時

◆場所 渡良瀬遊水地内とその周辺(メイン会場は谷中湖北ブロック子供広場ゾーン)

◆その他 東武日光線藤岡駅から送迎があります。車でお越しの方は北エントランスから入場してください。  
◆問合先 藤岡総合支所 地域まちづくり課 ☎62・0900



グライダー



熱気球



スカイダイビング



監査委員に梅澤氏を選出  
市議会6月定例会で同意を得て、梅澤米満氏(藤岡町大田和)が、監査委

現在、栃木市議会は34人の議員で構成され、



市議会6月定例会で新議長に高岩義祐氏(写真④)、副議長に大阿久岩人氏(写真⑤)が選任されました。

議長、副議長を中心に、市民生活における様々な問題について解決策を考え、市の条例や予算・決算など市政の重要な案件を審議するとともに、執行機関の監視、評価機能としての役割を担っています。また、市政を進めていく市長とはお互いに独立した対等な立場で議論を深め、協力し合いながら、市民生活の向上に努めています。さらに、市民の皆様の声を広く市政に反映できるように、公平公正で開かれた議会を目指し、積極的に議会改革に取り組んでいます。

員に選任されました。任期は、6月1日から平成26年4月24日までです。なお、監査委員は、2名の委員で構成され、市の財務に関する事務等が適切かつ効率的に行われているか、監査を行います。



宇賀神一夫氏 ☎92-2258



くまがい 一郎氏 ☎27-1577

農業委員(農協選任)が変わりました

新井明氏におかれましては、農業行政全般にわたりが尽力いただきありがとうございます。

後任のお二人につきましては、任期は現在の栃木市農業委員の残任期間(平成25年7月19日まで)です。

農業に関する諸問題解決のよき相談相手として、お気軽にお声をお掛けください。

◆問合先 農業委員会事務局 ☎21-2526

6月1日付で下野農協と上野農協の選任農業委員が変わりました。前任の森戸照夫氏、中



自転車

タイムトライアル参加者、レーススタッフ募集

【参加者】  
1周5.3キロの選手と同じコースを走ってタイムを計測します。  
◆日時 9月2日(日)

12時35分~12時55分  
◆人数 10名  
◆条件 市内在住の中学生以上でロードバイクをお持ちの方

◆申込先 藤岡総合支所 地域まちづくり課 ☎62・0900

【レーススタッフ】

◆日時 9月2日(日)  
①8時30分~12時30分  
②12時15分~16時15分  
◆人数 ①20名 ②20名  
◆条件 高校生以上  
◆その他 レーススタッフには、JBCFのオリジナルキャップ、オリジナルステッカーをプレゼント。  
レース終了後に選手のグッズが当たる抽選会があります。

★共通事項

◆申込(参加者、レーススタッフとも) 8月1日(水) 8時30分(電話にて先着順)  
◆申込先 藤岡総合支所 地域まちづくり課



No.1

市長通信

地域間のバランスについて

市民の皆さん、こんにちは。今回から、市政運営の折々の課題や、市民の皆さんが疑問に思われるかもしれない事柄について、解説をさせていただきます。よろしくお願いいたします。

初回は、地域間のバランスということについてお話しします。新生栃木市は旧一市四町地域から成り立っていることは言うまでもありませんが、これからの栃木市はこの旧一市四町地域がバランスよく発展することによって、全体が発展していかなければなりません。但し、数年間は、地域間のバランスが崩れているように感じになるかもしれません。「あの地域ばかり道路がよくなったり、色々なものができるじゃないか」という風に。

そう感じるの次のような理由からです。旧一市四町は、合併前から色々な実施計画や道路建設等の事業を行っていました。合併して旧市・町がなくなるからといって、これらの計画や事業を止めてしまうことはできません。そこで、新市が引き継ぐべき計画や事業はこれを引き継ぎ、それらが現在も行われているのです。これが、地域間のバランスが崩れているとお感じになる原因かと思えます。今の栃木市には、まだ旧一市四町ごとのまちづくりが一部残っていることをどうかご理解ください。

従って、これから新生栃木市が計画し、実行していく地域振興策は、地域間のバランスを考慮し、地域の特性に合った整備を行っていかねばなりません。

栃木市長 鈴木俊美

新築住宅 リフォーム エクステリア・店舗・インテリア ★お住まいの事なら何でもご相談下さい! 見積り無料!! アフティ 電話0282(20)2025

電気の使用量は「OKw」!! ガスコンロで炊飯しましょう! ガス冷房で節電中!! 栃木ガス株式会社

司法書士・土地家屋調査士・行政書士 佐山隆事務所 栃木市旭町19番16号